

2014年度  
大槻能楽堂自主公演能

# 新春能楽



第一日 一月二日(土) 午後二時開演

二〇一五年

能 狸々  
前入

狂言 昆布売

梅若 梅若  
猶義 玄祥

茂山七五三

片山 清愛  
茂山 茂  
片山丸郎右衛門

能 羽衣  
彩色之伝

浅井 文義

狂言 六地藏

野村 萬斎

十二月往来  
双之舞

武富晶太郎  
野村 萬斎  
野村 万作  
観世 喜正  
大槻 文藏

第二日 一月四日(日) 午後二時開演

二〇一五年

新春能は古例にて、人間国宝をはじめ東西の人気役者がうち揃って新玉の年を奏ぎます。

平和と繁栄の祈りを捧げる

《翁》は、神事を眼前で見るといふ古態を今に伝えていきます。御

神体たる翁面を舞台上でつける

大夫(白式尉)は、3日に京都の

片山丸郎右衛門、千歳を嗣子清

愛。4日は白式尉が二人登場す

る「十二月往来」の演出で、大

槻文藏と東京から来演の観世喜

正が勤め、千歳を武富晶太郎が

披きます。3日の三番三は京都

の大蔵流茂山千五郎家から茂

4日は東京の和泉流野村万作(人

間国宝)・萬斎親子が、三番叟の

みて演じてきた珍しい「双之舞」

を《翁》として初演します。

狂言は、茂山七五三の《昆布

売》(3日)と野村萬斎の《六地藏》

でお楽しみ戴きます。

能のシテはいずれも東京から

来演。3日の梅若玄祥(人間国宝・

芸術院会員)の《狸々》は現行演出

にはない前場を復活させ、夫婦

の狸々が水上に戯れ、4日の浅

井文義の《羽衣》は「彩色之伝」

でより清浄無垢に、月世界の天

人が富士の高嶺に舞います。

ごあんない 石淵文恵



翁

*Okina*

|      |          |         |
|------|----------|---------|
| 翁    | 片山九郎右衛門  | 茂山 茂    |
| 三番三  | 茂山 清     | 片山 愛    |
| 千歳   | 山下 守之    |         |
| 面箱   |          |         |
| 笛    | 杉 信太朗    |         |
| 小鼓   | 頭取 大倉源次郎 |         |
|      | 脇鼓 清水 皓祐 |         |
|      | 脇鼓 荒木 建作 |         |
| 大鼓   | 山本 哲也    |         |
| 後見   | 片山 幽雪    | 味方 玄    |
| 地謡   | 上野 朝義    | 多久島 利之隆 |
|      | 齊藤 信隆    | 上野 雄三   |
|      | 山本 正人    | 山本 道治   |
|      | 分林 雄晤    | 水田 裕一   |
|      | 大槻 裕一    |         |
| 狂言後見 | 茂山 逸平    | 丸石 やすし  |

休憩15分

狂言 昆布売

*Kyogen Kobuuri*

|     |        |
|-----|--------|
| 昆布売 | 茂山七五三  |
| 何某  | 茂山あきら  |
| 後見  | 丸石 やすし |

能 猩々前入

*Noh Syojyo*

|      |        |
|------|--------|
| 前・童子 | 梅若 玄祥  |
| 後・猩々 | 梅若 猶義  |
| 猩々   | 福王 茂十郎 |
| 高風   | 茂山 逸平  |
| 里人   |        |
| 笛    | 藤田六郎兵衛 |
| 小鼓   | 曾和 尚靖  |
| 大鼓   | 河村 大   |
| 太鼓   | 中田 弘美  |
| 後見   | 大槻 文藏  |
|      | 赤松 禎友  |
| 地謡   | 観世 喜正  |
|      | 上田 拓司  |
|      | 山本 博通  |
|      | 浦田 保親  |
|      | 寺澤 幸祐  |
|      | 武富 康之  |
|      | 斎藤 信輔  |
|      | 今村 哲朗  |

翁 十二月往来 双之舞

*Okina*

|      |          |
|------|----------|
| 翁    | 大槻 文藏    |
| 翁    | 観世 喜正    |
| 三番叟  | 野村 万作    |
| 三番叟  | 野村 萬斎    |
| 千歳   | 武富 晶太朗   |
| 面箱   | 内藤 連     |
| 笛    | 藤田六郎兵衛   |
| 小鼓   | 頭取 久田舜一郎 |
|      | 脇鼓 上田 敦史 |
|      | 脇鼓 吉阪 一郎 |
| 大鼓   | 谷口 正壽    |
| 後見   | 赤松 禎友    |
|      | 武富 康之    |
| 地謡   | 長山 禮三郎   |
|      | 上野 雄三    |
|      | 山本 博通    |
|      | 山本 正人    |
|      | 生一 知哉    |
|      | 長山 耕三    |
|      | 上野 朝彦    |
|      | 山田 薫     |
| 狂言後見 | 深田 博治    |
|      | 高野 和憲    |

休憩15分

狂言 六地藏

*Kyogen Rokujizo*

|     |       |
|-----|-------|
| すっぱ | 野村 萬斎 |
| 田舎者 | 石田 幸雄 |
| すっぱ | 深田 博治 |
| すっぱ | 高野 和憲 |
| すっぱ | 月崎 晴夫 |
| 後見  | 内藤 連  |

能 羽衣 彩色之伝

*Noh Hagoromo*

|    |         |
|----|---------|
| 天人 | 浅井 文義   |
| 白竜 | 福王 知登   |
| 漁夫 | 喜多 雅人   |
| 漁夫 | 是川 正彦   |
| 笛  | 杉 市和    |
| 小鼓 | 成田 達志   |
| 大鼓 | 守家 由訓   |
| 太鼓 | 三島 元太郎  |
| 後見 | 上田 拓司   |
|    | 山本 章弘   |
| 地謡 | 多久島 利之隆 |
|    | 齊藤 信隆   |
|    | 浦田 保親   |
|    | 寺澤 幸祐   |
|    | 齊藤 信輔   |
|    | 水田 雄晤   |
|    | 上野 雄介   |
|    | 大槻 裕一   |

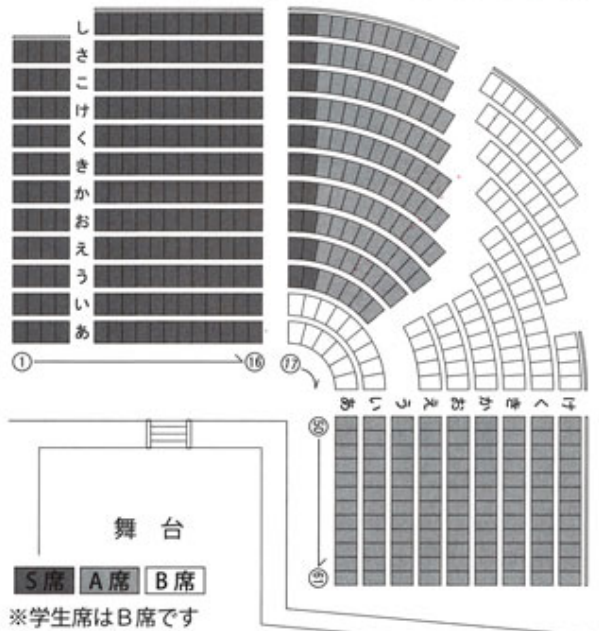
無形文化遺産 NOH KYOGEN 能楽 初めての方にもわかりやすい解説を、また、英文解説もご用意しております。

両日とも 13:00 開場

※両日とも、開演後すぐ、[翁渡り]が終わりますまで、見所へのお出入りはできません。時間に余裕を持ってお席にお着きいただきますよう、お願い申し上げます。

入場料金のご案内 全席指定

●前売：S席 8,600円 ●当日：S席 9,600円  
A席 7,000円 A席 8,000円  
B席 5,900円 B席 6,900円  
学生席 4,300円 学生席 5,300円



入場券発売所

■大槻能楽堂事務局・大槻能楽堂ホームページ  
■ローソチケット  
▶1月3日公演 Lコード：54148  
▶1月4日公演 Lコード：54149

発売 1月3日公演…2014年11月3日より  
開始 1月4日公演…2014年11月4日より

会場 大槻能楽堂

〒540-0005 大阪市中央区上町A-7



○地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目」下車、⑩号出口を出て南へ約300m。(⑩号出口にエレベーター有り)  
又は谷町線・鶴見緑地線「谷町六丁目」下車、⑦号出口を出て北へ約350m。(⑦号出口にエレベーター有り)  
○市バス「国立病院大阪医療センター」下車南へすぐ。  
※大阪駅から62号系統「住吉車庫前」行乗車。  
※「あべの橋」(天王寺)から62号系統「大阪駅前」行乗車。

お問い合わせ・お申し込みは  
公益財団法人 大槻能楽堂  
TEL 06-6761-8055  
http://www.noh-kyogen.com

◎主催：公益財団法人大槻能楽堂  
◎後援：大阪府・大阪市・大阪府教育委員会・大阪市教育委員会・公益財団法人関西・大阪21世紀協会

本公演における写真撮影・テープ録音・携帯電話等にての撮影・録音は著作権・肖像権に触れますのでご遠慮いただきますようお願いいたします。Unauthorized recording or photography of the performances is prohibited and a violation of copyright. (Thank you for understanding and we hope you will have a good time.)